

令和2年6月10日

令和2年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究
「省力的かつ経済的効果の高い野生鳥獣侵入防止技術の開発」
の公募審査の結果について

令和2年1月21日～3月12日の期間において公募を行いました、令和2年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究「省力的かつ経済的効果の高い野生鳥獣侵入防止技術の開発」の課題について、審査委員会による審査の結果、下記のとおり委託予定先を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 審査委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
省力的かつ経済的効果の高い野生鳥獣侵入防止技術の開発	国立大学法人岐阜大学応用生物科学部教授 国立大学法人宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センター准教授 国立大学法人宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センター特任教授 国立大学法人岡山大学名誉教授 野生生物研究所ネイチャーステーション代表 農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課課長補佐 林野庁森林整備部研究指導課課長補佐	鈴木 正嗣 小寺 祐二 小金澤 正昭 坂口 英 古谷 益朗 中村 秀樹 志磨 克

※審査委員の所属・役職は審査委員会（令和2年3月27日）時点の情報です。

2. 委託予定先

公募研究課題	代表機関	共同研究機関等
省力的かつ経済的効果の高い野生鳥獣侵入防止技術の開発	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	公立大学法人兵庫県立大学 和歌山県 株式会社末松電子製作所 アイオーネイチャーラボ株式会社